

# 心の種

学校教育目標  
自ら学ぶ  
心身ともに  
健やかな生徒

学年目標  
凡事徹底  
当たり前のことを  
当たり前に行える学年に

川崎市立霞ヶ関東中学校  
2021年10月26日(金)  
第一学年 学年通信  
No.13 文責：S

## ～ 3,800m完走の“一歩” ～

10月19日(火)の6時間目に、2回目の体育祭学年練習がありました。授業が始まる前に体育委員の指示のもと整列を終えられ、スムーズな開始が迎えられました。そして、体育祭学年担当の1先生から「全員リレー」と「みんなでジャンプ(大縄跳び)」について説明がありました。そして、いざ競技へ!…と思ったら…、この日は、走順と走る距離を確認するのが大変で、見ていて大丈夫かなと思っていました。しかし、その心配は取り越し苦労で体育委員を中心に声を掛け、走順・距離・次にバトンをつなげる人・もらう人の全てをわすかな時間で終わらせていました。さすが!…。



(3組の様子)



(1組の様子)



(2組の様子)

競技が開始され、多少の戸惑いや走順ミス、バトンミスなどがありました。それでも各クラス全員で競技をやり切ろうとする姿は、今まで過ごしてきた時間が作り上げてきた“仲間”としての“つながり”を感じさせるものでした。

その後の大縄競技では、リレーの後にも関わらず、お互いに声を掛け合って整列、練習まで1分1秒も無駄にしない動きが見られました。この日は1分間女子が跳ぶ、30秒で交代、1分間男子が跳ぶ、計2分間の勝負でした。



どのクラスも声を出し、回し手と跳び手の息の合った“大縄”は見る者を圧倒するような迫力を感じます。初めて時間を計って競技したにも関わらず、もうすぐ100回に届くクラスもあれば、練習次第ではかなりの回数を跳べるクラスもありました。練習は体育の授業や学年練習、昼休みなどを利用してできます。体育委員、学級委員が声をかけて、計画も立てているようです。練習から熾烈を極める勝負が始まっていますが、何においても、

**“みんなで、全緑! 学年で、協緑! 前進全緑!” で、体育祭を成功させましょう!**

### ※練習後の余談…※

学年練習で使用した数個のカラーコーン、ラインカーを気付いて片付けてくれた生徒たちがいました。たとえ誰かがやらなくても、自然と“気づき、動く=考動”できることは素晴らしいことです。

そんな雰囲気学年に広がってくれるといいなあ～…